

施設概要	
施設名称	上越市汚泥リサイクルパーク
所在地	新潟県上越市大字小泉947番地
敷地面積	約42,195㎡(取付道路7,000㎡含む)
延床面積	10,533㎡(地下1階・地上2階)
工期	着工:平成9年12月 竣工:平成12年3月
処理能力	し尿及び浄化槽汚泥240kℓ/日
処理方式	浄化槽汚泥対応型(膜分離)高負荷脱窒素処理方式 +メタン発酵
放流先	谷内川

放流水の水質	
pH	5.8~8.6
BOD	10mg/ℓ以下
COD	20mg/ℓ以下
浮遊物質	5mg/ℓ以下
全窒素	25mg/ℓ以下
色度	20度以下
大腸菌群数	500個/㎖以下



上越市

上越市汚泥リサイクルパーク

〒942-0251 新潟県上越市大字小泉 947 番地  
TEL. 025-520-2088 FAX. 025-520-2242

設計・施工

水ing 株式会社

資源化営業室 営業一部  
〒108-8470 東京都港区港南 1-7-18  
TEL. 03-6830-9073 FAX. 03-5479-8592

# 上越市汚泥リサイクルパーク



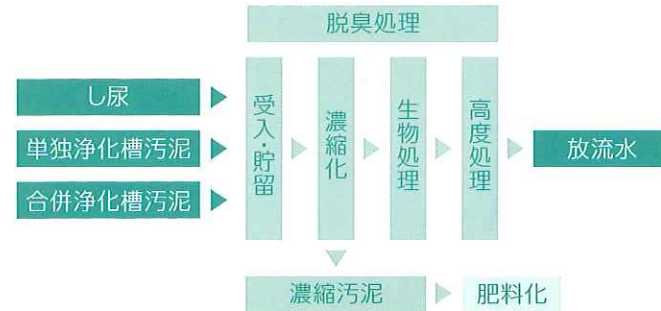
上越市



## 廃棄物資源循環システム

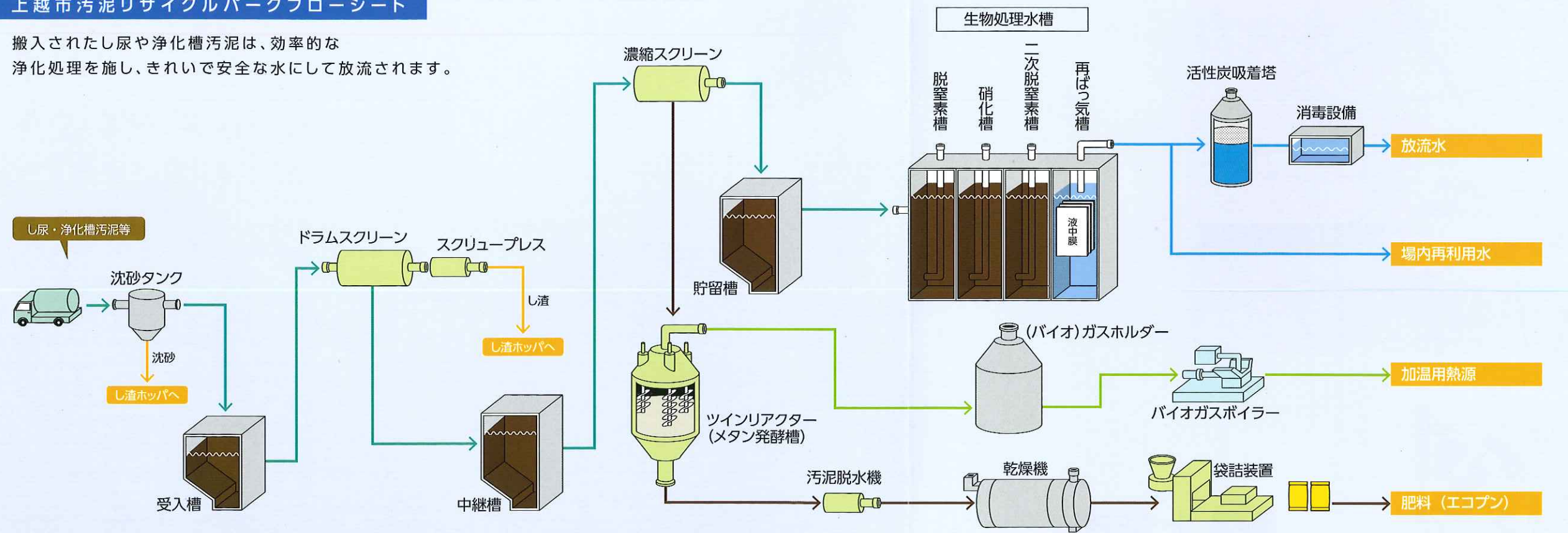
当施設は、し尿・浄化槽汚泥から生成したバイオガス(メタンガス)を利用して、さらに処理水を再利用し、環境負荷の少ない、廃棄物資源循環システムを実現しました。

- ▶ **安定した処理水質**  
し尿等をろ過膜で処理後、活性炭でろ過して放流しています。
- ▶ **バイオガス(メタンガス)で省エネ**  
メタンガスでボイラーを運転し、施設内で利用しています。
- ▶ **悪臭の防止**  
設備・装置を建物内に収納し、臭いが外に漏れないようにしています。
- ▶ **公害防止**  
排水の自動監視システムを採用し24時間監視体制を行っています。



## 上越市汚泥リサイクルパークフローシート

搬入されたし尿や浄化槽汚泥は、効率的な浄化処理を施し、きれいで安全な水にして放流されます。



私たちの生活へ循環される資源



**処理水鑑賞池**  
施設で処理された水は、きれいで安全な水となって放流され、ふるさとの大切な水資源となります。



**バイオガスボイラー**  
処理過程で発生したバイオガス(メタンガス)から蒸気をつくり、施設内で利用し、省エネに役立っています。



**肥料**  
メタン発酵後の汚泥は「汚泥発酵肥料」として農地に還元されます。



**受入・貯留**  
ドラムスクリーン・スクリュウプレス  
投入されたし尿・浄化槽汚泥は、ドラムスクリーンで混ざっているごみを除去した後、スクリュウプレスで脱水します。



**生物処理**  
生物処理水槽(上部)  
槽内で微生物によって汚れの元を取り除いた後、目の細かい過膜で微生物や固形物、リン酸などを除去し正常な処理水にします。



**脱臭処理**  
薬液洗浄塔  
各処理施設で発生する臭気は薬液洗浄し、さらに、活性炭で吸着し臭気のない空気にして、場外に大気放出します。



**メタン発酵処理**  
ツインリアクター(メタン発酵槽)  
嫌気性状態にて高温・高速メタン発酵を行います。機械攪伴とガス攪伴の併用で、高濃度攪拌を行うことにより、メタン発酵槽をコンパクトにすることができました。



**資源化処理**  
(バイオ)ガスホルダー  
ツインリアクター(メタン発酵槽)で発生したバイオガス(メタンガス)を貯留します。



**資源化処理**  
袋詰装置  
ツインリアクター(メタン発酵槽)で発生した汚泥は脱水・乾燥後、袋詰めします。